

大阪公立大学数学研究所 2023年度若手研究者派遣プログラム要項

大阪市立大学数学研究所は、2019年4月に文部科学省から共同利用・共同研究拠点に認定されました。

拠点名：「数学・理論物理の協働・共創による新たな国際的研究・教育拠点」
研究分野：数学（代数学，幾何学，解析学），理論物理（数理物理，宇宙物理）

2022年4月より大阪市立大学と大阪府立大学が統合して「大阪公立大学」が開学し、本研究所は「大阪公立大学数学研究所（Osaka Central Advanced Mathematical Institute, 略称：OCAMI）」に名称を変更しました。本共同利用・共同研究拠点の事業の一環として若手研究者派遣プログラムを実施します。本プログラムの概要および要項については下記の通りです。

記

1. 目的と概要

大阪公立大学数学研究所（Osaka Central Advanced Mathematical Institute, 略称：OCAMI）は、21世紀COEプログラム以来、国内外の大学研究機関と国際的な共同研究や研究交流を積み重ね、国際・国内ネットワークを築いてきた。今回新たなステージとして、これまでの実績を基に活動をさらに発展させ、数学・理論物理の協働・共創による新たな国際的研究・教育を、共同利用・共同研究拠点として展開する。国際・国内ネットワークを通じた共同利用・共同研究による頭脳循環を図り、数学・理論物理分野において、学術研究の一層の基盤強化と発展、新たな研究の創造、国際的な若手研究者育成を目指し、世界をリードする研究・教育拠点を構築する。2022年度に大阪市立大学と大阪府立大学が統合して誕生した新大学「大阪公立大学」において、市大と府大の数学・数理科学関係研究者が協働・共創する新たな体制として、数学部門・理論物理部門に加えて、数学・数理科学連携部門を立ち上げ、応用数学研究グループを置き、数学部門・理論物理部門各研究グループに横断的にアプローチし、数理科学諸分野と融合した新たな数学の創出を促す。以上の目的のために本プログラムは、数学研究所に関係する若手研究者が海外の研究機関を訪問し、現地の研究者との共同研究を展開することを推奨し、支援を与えるものである。

2. 派遣対象

- ・ 若手の数学研究所研究員
- ・ 数学研究所の専任教員または兼任研究員から指導を受けている大学院生

ただし、現時点で数学研究所研究員でない場合も、数学研究所研究員に応募することにより派遣対象となり得る。

3. 提出書類と提出方法

- (1) 海外研究申請書（指定様式）
- (2) 参考資料（形式自由：参加する研究集会のプログラム、関係する研究論文、受入教員とのメールのやりとりの写しなど）

数学研究所研究員の場合は本人が、大学院生の場合は指導教員が、下記の提出先に上記書類をメールで送信する。件名は「2023 若手研究者派遣プログラム応募」とすること。

【提出先】大阪公立大学数学研究所事務室 <gr-ami-kyoten@omu.ac.jp>

4. 申請時期

渡航3ヶ月前までが望ましい。とくに大学院生の海外渡航については教授会などの承認が必要であるので、それに間に合うタイミングで申請すること。なお、本プログラムの募集は年度途中で終了する可能性があるため、早期の申請を推奨する。

5. 派遣後の手続き

帰着後、1週間以内に航空券の半券や各種領収書、および海外研究報告書（様式指定）を数学研究所事務室に提出すること。

6. 謝辞記載

本プログラムによって得られた成果を発表した論文や査読付きプロシーディングには、以下のような謝辞を記載すること：

和文：本研究は文部科学省特色ある共同研究拠点の整備の推進事業 JPMXP0619217849 の助成を受けたものである。

英文：This work was partly supported by MEXT Promotion of Distinctive Joint Research Center Program JPMXP0619217849.

7. 問合せ・連絡先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138

大阪公立大学数学研究所事務室（理学部 F 棟 4 階 F418）

TEL: 06-6605-3103

E-mail: gr-ami-kyoten@omu.ac.jp

以上